

研究タイトル：

コミュニケーション能力育成メソッドの開発



氏名：	柴田美由紀 / SHIBATA Miyuki	E-mail：	miyuki-s@oyama-ct.ac.jp
職名：	教授	学位：	修士(文学)
所属学会・協会：	日本国語教育学会、日本近代文学会、泉鏡花研究会		
キーワード：	コミュニケーション、メソッド、論理的表現力、ディベート		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッションやディベートなど口頭表現の技法 ・論理的表現力の教育手法 ・教材の企画・開発 		

研究内容： 伝え合う力を育成する「Sメソッド」と「Pメソッド」の開発

言葉で伝え合う力の育成には、実践的なトレーニングが不可欠である。「Sメソッド」と準拠テキストは、日本語で伝え合う力(聞く力・話す力・対話力)の育成を目的とし、そのトレーニングをより楽しく効率的に、しかも高専の特徴を活かして実践できるよう、平成24年に開発し、改良を続けているものである。

「Sメソッド」では、ディベートやディスカッションなどの5項目を、“体系的 Systematic”に、かつ3レベル構成で“段階的 Step by Step”にトレーニングすることで、伝え合う力の諸側面(図1)をバランス良く育成することを目指している。準拠テキスト『Sメソッドによる伝え合う力のトレーニング 四訂版』(平成27年 図2、3)は、5項目×4レベルの単元からなる、ワークシート型の教材集である。

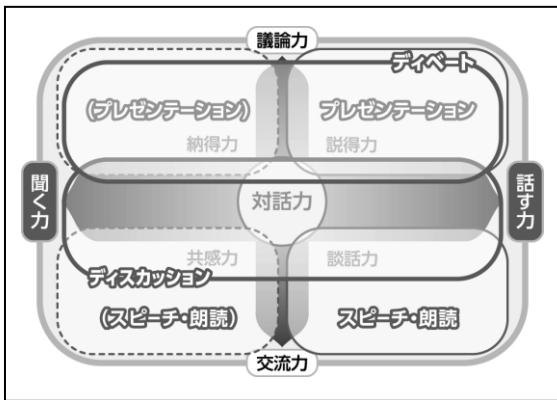


図1



図2

目次 CONTENTS		はじめに			
このテキストで学ぶ領域へ		P.2～P.5			
このテキストで学ぶ領域へ		P.2～P.5			
0. 序と冒のウォーミングアップ		P.6～P.12			
1. STEP I		P.13～P.16			
2. STEP II		P.17～P.20			
3. STEP III		P.21～P.24			
4. STEP IV		P.25～P.28			
5. ディベート		P.29～P.32			
6. ディベート		P.33～P.36			
7. ディベート		P.37～P.40			
8. ディベート		P.41～P.44			
9. ディベート		P.45～P.48			
10. ディベート		P.49～P.52			
11. ディベート		P.53～P.56			
12. ディベート		P.57～P.60			
13. ディベート		P.61～P.64			
14. ディベート		P.65～P.68			
15. ディベート		P.69～P.72			
16. ディベート		P.73～P.76			
17. ディベート		P.77～P.80			
18. ディベート		P.81～P.84			
19. ディベート		P.85～P.88			
20. ディベート		P.89～P.92			
21. ディベート		P.93～P.96			
22. ディベート		P.97～P.100			
23. ディベート		P.101～P.104			
24. ディベート		P.105～P.108			
25. ディベート		P.109～P.112			
26. ディベート		P.113～P.116			

図3

近年はさらに、グローバル人材の必須能力である論理的表現力に着目し、論理的に伝える力の育成に特化した「Pメソッド」の開発を行っている。「Pメソッド」とは、“プロセスごとの段階的学び Process”、“論理キーワードによる系統的学び Philosophy”、そして「Sメソッド」を活用した“体験的学び Practice”の、3つの学びを融合させることで、論理的表現力(言葉で思考し、思考を言葉にする力)を着実に向上させることを企図した、独自の教育手法である。小山高専国語科チームによる共同研究として、平成31年度以降、授業での実践をベースとした研究を進めつつある。

researchmap: <https://researchmap.jp/read0177611>

研究紀要: https://www.oyama-ct.ac.jp/tosyo/researcher/001_shibata_miyuki.html

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)